

【湖南省】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）
「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（令和5年11月 文部科学省実施）の結果に基づき、必要なネットワーク速度が確保できている学校数および総学校数に占める割合は以下のとおりである。

湖南省の学校数：13校（小学校9校、中学校4校）

必要なネットワーク速度が確保できている学校数：0校（0％）

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

- (1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和7年度中にネットワークアセスメントを実施し、課題のある学校についての課題の特定を完了させた。

- (2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年11月から順次改善策の検討を開始し、令和8年10月までに対象校における改善策を完了させる。

- (3) 当該課題の解決の方法と実施スケジュール

G I G Aスクール構想に基づき、令和2年度にネットワーク整備事業を行った小中学校11校について、帯域幅がすべて「20MHz」となっていたため、令和7年12月末までに、チャンネルボンディングの設定変更をする。

集約接続の小中学校について、拠点間で帯域不足が想定され、またほかの拠点でトラフィック過多となった場合に通信遅延発生の可能性がある。また、直接接続の小中学校の通信契約は1Gbpsであり、10Gbpsのサービスに変更することで実行帯域の増加が見込める可能性がある。このことから、十分な通信契約となっていないことが原因として特定されているため、令和8年10月までに、全小中学校の通信契約を変更する。